# 園部共同作業所だより

園部共同作業所発行
622 0011
船井郡園部町上木崎町入道32
0771(62)3249
No 43

## 退職にあたり

桜の花が満開の季節となりました。

この度、五〇歳を前に新しい世界に挑戦したい思い、京都府をしばらくお世話になりました。職場の皆様方には本当にありがとうございました。

私は、精神保健福祉相談員であり、園部保健所に来るまでは一年ばかりでありました。

こうした職場で働くことは、教えてもらえることばかりでありました。

この三年間で一番心に残りますのは、グループホームの開設に向けて、皆様と共に四苦八苦をしたことでした。

全国でも珍しい「二部屋あるグループホーム」です。当たり前の生活を障害者にも、との思いで取り組んだ成果であると思います。

園部は緑豊かで、道なみ、やどれ、小さな花々、川岸に咲き、土地が彼岸花せ、皆様方の里もとしき心あ、私の古ました。思てた。心和ぜ花す

極生い国　我が国では、先進諸的活るか精神障害者も遅れ積域て支援ら三〇年は、必ら地れて進めを障害者かの地域てこれいくく職地をれで最後にこと京都府とても退職しき た。

しく思っています。

のがあります。そのためのモデル事業の推進を提言やテル事業の推進施策の提言やマ；にしていこうと思っておりますと私皆様方にお世話にまうなることと思いますお願いいたします。

三品桂子

## お世話になりました

漸く春暖の候と相成り皆様方には御健康のこととお喜びの御申し上げます。さて私儀身上の都合で三月をもちまして退職することとなり、在職中には御支援と御指導を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。そして作業所の皆様慣れない暖かい心を有難う……。

あたたかなお空がそこにいるだけで、なんとなくそのあたたかさがあるくなるあのなんなのかなあ、みんなのこころぶ、気がそこにいるだけで、みんなのこころぶ、あなたがそこにいるだけで、すらすらぐ、そんなたしにわたしもなんなりたいでそんなたいばいたいこに思いでいいたっけいたこと感せているいてだけ指導謝らしいています。

中山京子

## この一年をふりかえって

桜の花も咲く季節となり「グループホーム」もお花見、一泊旅行、研修会その他色々な行事も数々続き、あわただしい一年を迎える次第です。家族会、推進委員その他の方々のご協力を頂き、入居者もつつがなくすごされ又、私の作る食事にも苦情言わず楽しく生活してくれてます。

振り返れば、楽しい日もあり、手に手を取り合って涙を流した事も何度かありました。

泣いて畑君が、食事の後始末をいるうちに、田済まのせてくれたこれが本当の家族に出来上がったと思い、感謝の気持ちでいっぱいです。「つぼみ」の個人一人一個人一層努力し頑張ってこね。「H、M」さん？」

私のこの一年のまとめは、入居者の自立性を大切にしたいと思い、細かい事にも注意してきたが、ゆき渡らない事ばかりで悔いの残ることです。

今年は自主性を重んじて大切にしていきたいと考えております。

世話人　野々口光子

## レクレーション

十二月七日　合唱コンクール　ガンリアにて「戦争を知らない子供達」を歌い優勝しました。

十二月十三日　クリスマス会　保健所にて田畑さんの司会で好評でした。

十二月二十八日　忘年会　れいん房にて

一月六日　ぜんざいパーティ

二月二十一日　卓球大会　保健所にて

三月七日　体力測定　保健所にて

三月十六日～十七日　一泊研修旅行　そうめんの里と琴平温泉・鳴門公園ぐるり旅　瀬戸大橋がきれいでした。

三月二十三日　京家連ボーリング大会　福知山サンケイボウルにて十七位中十二位でした。

## 「ボンドのフー」と呼んで

誰一人として「ボンドのフー」とは呼びません。自称「ボンドのフー」。もちろん、ンドのフー」。有名な〇〇七の「ボンドのハ「接着剤」。彼は小さな答えは、とも違いのボケ使そのものです。ンを使っ「ボンドの好きっ、ボ敬人や、事でをっ作業他とすの仕ボ作。かでド大ボケ一な業他とすの好ンを使ボ作。かでド大ボケ一貼付はぜ作。かでド大ボケ一貼付はぜ作。かでド大ボケ一貼付はぜ